

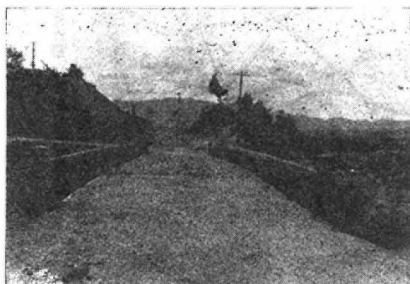
五城目町広報

発行所 町役場
印刷所 印刷所
五城目町
五城目町

進む町の建設事業

33年災害廣ケ野橋 復舊工事竣工

町道 広ケ野橋(河床と共に一米以上沈下橋第一中学校)道路の広斜し、交通危険な状態とケ野橋は延び三十一米〇リ、車と踏切の結果、国庫委員四米のコンクリート橋補助災害復舊工事として申請の半永久橋であったが、崩したところB級緊急工部局に委託して昨年九に査定となり本年七月六月六日の落雨非常出水で、河川局長並びに土木委員の富原内川は激流と化し、河川局長並びに土木委員の床が洗われ、二旁橋は急いで工事指名競争入札に



県道 秋田…大館線

モウ沢地区道路補修工事着手

県道 秋田 大館線(五た、偉大なる貢献をなし、成目、水内沢)は、当五城目町に於て、郡境約二、三キロ北秋を結ぶ幹線であら、米地内は、年々崩落のため、物資の交通及び農地路面は著しく荒廃し、北秋、相当の交通量を確保し、恒久的な地視察を行つた。通以來、関係住民の福祉を以て本路線の重大役割を果し、な崩落防止工を、早急に

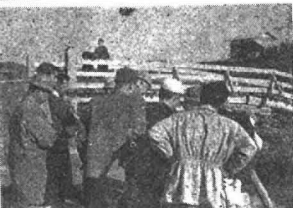
写真下は…崩落土崩除作中のアルトイ、と工場のモウ沢地区、永久橋



写真説明……上…竣工した広ケ野橋 下は舊橋脚処理作業

拓けゆく広ケ野住宅

昭和三十三年度公営住宅できるよう昨年十一月は希望ヶ丘(広ケ野)へ住居団地五名の業者により宅に困難する町民を健康で第二(戸九)水浴文化的な生活を営むことが家族三戸工費五、八〇一八米り)有効利用を向上し、工事中種々降雨増水等立会いのもと愛護これによつて二十世帯が住居を完成し、八月七日全町一斉に落成式から開放された訳である。面補修利用促進に連日忙

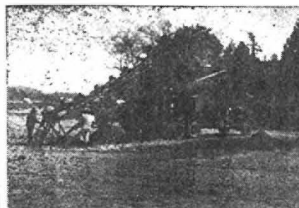


新町建設の機動部隊大活躍

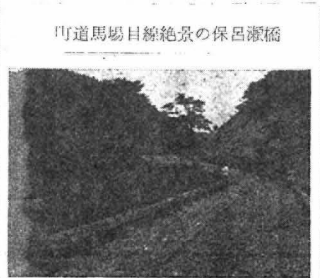
建設のため、まず道路石川限小松町、いす才大進小松建設、栗林工場で開拓トックア及び第三十九回車輪機教育び小松D50所に土木課の千田信吉指導手を派遣してアルトイの構造、橋脚の熟知、運搬、整備、修繕及び施工法等を、強力に習得、見事免許試験に合格町道の補修となり、目下五城目第一中や、豊地に学校グラウンド及び野球場を大助力を注ぎ、地中で総面積六三六〇トックアは完了し、十月末頃竣工の間近に、か予定である。



写真は…激流により沈下、崩壊した広ケ野橋、復旧工事の進展、完成した広ケ野橋



写真は…河川へ砂利運搬中の大船トックア、(右)町道目線で住宅地の砂利採取、(左)第一中学校建設地作業中のアルトイ



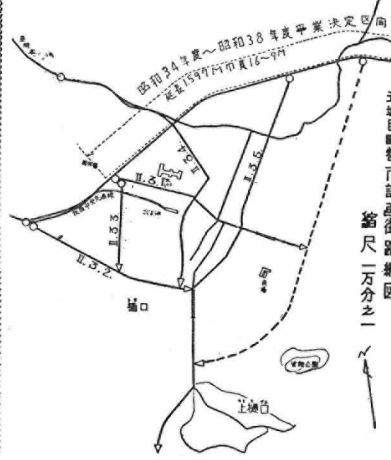
写真は…無限大に発展する広ケ野住宅街

町道馬場目線絶景の保呂瀬橋

五城目町都市計画事業

山の手線の事業決定

五城目町市街には八郎河に繋がる比治路は折曲に致すを来たしお片果情が往々阻害用が活況し、全貌少くなく、産産隆起の、この対策として昭和三三般低地にして、最近には密集、振興地を及、十九年度に五城目町市街立、最近交通量著しく、頗、地城住民福祉發展、山の手線が五城目町市街立



知事ニノ澤縣行造林地視察

去る七月十五日、高千穂専主権(部長小玉太美雄氏)で二ノ澤県行造林地の創設者藤原君が小、知事、加賀市長をはじめ多数の茶業や地元元全員参列して盛大に挙行された。知事一行は創設地を終了後、二ノ澤に合流して二ノ澤県行造林の現地をつがさに視察し、その教育がりに感嘆し、管理のよさを賞して下山した。写真は視察中の知事、町長等一行



案し申請した結果昭和三十一年八月建設省告示第二二二年度に完了する予定である。八号より六月建設省告示第二二二年度に完了する予定である。昭和三十一年六月建設省告示第二二二年度に完了する予定である。昭和三十一年六月建設省告示第二二二年度に完了する予定である。

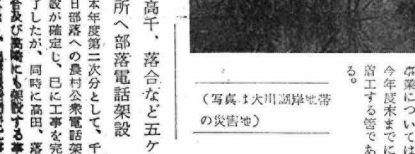
「町議選は大選挙区制に」

馬場町青年会主催の一夜講演会がなされて盛況。講演会の日程の一として去る七月二十六日午後三時から馬場町青年会六十数名の出席に、町民会に於いて町政について活発な質問答がなされた。町長から町政の今後の方針について約四十分行った。七月二十六日午後三時から馬場町青年会六十数名の出席に、町民会に於いて町政について活発な質問答がなされた。

七月十日の水濁

八月中に現地調査
五月十日の豪雨による農業。この被害については、八月中に現地調査が行われ、果樹園の被害が最も深刻であると報告された。調査の結果、果樹園の被害は、特にリンゴ園が深刻であることがわかった。調査の結果、果樹園の被害は、特にリンゴ園が深刻であることがわかった。

高千穂、落合など五ヶ所へ部落電話架設
本年度第二次分として、千七百九十米で概算事業費を可成りは、各課長から、二六〇千円にのぼる。本年度第二次分として、千七百九十米で概算事業費を可成りは、各課長から、二六〇千円にのぼる。



民生児童委員秋田市養護施設見學
七月二十日午前八時三十分、五城目町市立第二小学校にて見學が行われた。施設の設備や児童の生活について、児童委員からは多くの質問が寄せられた。施設の設備や児童の生活について、児童委員からは多くの質問が寄せられた。

病害虫多発のおそれ
防除は適薬を適期に
稲作後の水稲に關する病害虫の発生が、この時期には、防除に努める必要がある。稲作後の水稲に關する病害虫の発生が、この時期には、防除に努める必要がある。

定例町議会を招集
追加更正予算など提出14案件
五城目町議会七月定例会開催。追加更正予算案、町民会議員提案案など14案件が提出された。追加更正予算案、町民会議員提案案など14案件が提出された。

活発な質問続出
移動農業相談所
秋田農業事務所が主催となり、移動農業相談所が開設された。この相談所では、農業に関する様々な質問が寄せられ、活発な相談が行われている。移動農業相談所が開設された。